

末野原地区 ウォーキング コース

全長7.5km

末野原史跡めぐりコース



見どころ

- 若宮八幡社**
 以前は赤鳥居が建っていましたが、平成3年道路の拡張にともない現在の地に石作りの鳥居が新築されました。
- 神明遺跡台地公園**
 神明遺跡は大昔のムラの跡で、住居跡や三味線塚古墳などが発掘されてきました。公園中央の三味線塚古墳は5世紀中頃の有力者の墓とされています。本来は現在の位置より30mほど南にありましたが、東名高速道路の工事にともない現在の位置に再現されています。
- 鴛鴨城址**
 平城の跡で、応仁の頃、岩津城主松平信光が、子の親光を城主にし、鴛鴨松平氏となりました。永禄6年(1563年)、一向一揆のとき酒井忠尚に攻め滅ぼされ、廃城となりました。
- 隣松寺**
 創建は承和10年(843年)とされています。創建当初は天台宗でしたが、仁治元年(1240年)浄土宗になりました。鴛鴨松平氏の菩提寺としても知られており、徳川氏とも関係が深く、家康の木像が寺宝として伝えられています。
- 安福寺**
 寛文7年(1667年)、僧順誓により創設されました。山門は天保14年(1843年)に、矢作川の橋の古材を譲り受けて建てられたといわれています。
- 遍照寺**
 浄土宗のお寺で、新三河三十三観音の札所でもあります。

- ### ウォーキングの注意
- 長い距離・時間を歩くときは水分補給を忘れずに。
 - 無理せず自分の体調に合わせて歩きましょう。
 - ゴミはお持ち帰りください。
 - 住宅の近くでは静かに歩きましょう。

